

I. 温故知新：赤ブドウ葉 生命力の壁（古代）から血管壁を護る植物治療薬（現代）へ

「Vitis vinifera L. (ヨーロッパブドウ)」：主にワインの原料として7000年以上の利用
 ★イタリア「Buon vino fa buon sangue (良いワインは良い血をつくる：ワインは長寿の素)」
 ★フランス「Paradoxe français (フレンチパラドックス：赤ワインが心臓疾患の発生率を低減)」
 「1990 フランス植物治療薬指針 (赤ブドウ葉は静脈の健康に有効)」
 ★スイス 「1995 Dr. Matthias H. Kreuter: 赤ブドウ葉は赤ワインの成分も含み、血管を護る。」



船上のバックス BC530 ギリシャブドウ葉・蔓・実

ブドウ葉唐草模様 紀元前 ナルミラ遺跡

ブドウ葉文様の壁 9世紀 ペルシャサーマッラー遺跡



赤ワイン



赤ブドウ葉乾燥エキス

ブドウ葉と伝承

- 古代エジプト：棺の壁を護る生命力の象徴
- 旧約聖書：女性の生殖器を護る聖なる象徴
- 古代ギリシャ：豊穡の象徴
- 古代ペルシャ：城・家屋の壁を護る生命力の象徴

ブドウ葉の利用

- 地中海沿岸でお茶や包み料理「Dolma」として利用されてきた
- ブドウの果実、根、種子油、新芽と共に伝承薬

赤ブドウ葉の伝承薬としての利用

- ディオスコリデス薬物誌 (AD40~90)：葉や巻きひげの絞り汁を服用：血性下痢、吐血、胃炎薬を患部にあてる：頭痛、炎症、胸やけ
- 欧州：下痢、痔疾、静脈瘤、循環器疾患
- フランス：民間薬としての利用 足のむくみ、痛みにも内服または外用

『健康な静脈と美脚はワイナリーの娘のようにあれ！』

ワイン用ブドウの収穫後に得られる赤いブドウ葉は健康な静脈と美脚の素として知られる
 Gesunde Venen u. schoene Beinen wie ein Winzer!

赤ブドウ葉の有効性と安全性の検証

- 1990 フランス植物治療薬指針 Vitis vinifera L. (以下赤ブドウ葉) の機能性を記載
- ◆1995 Dr. M.H.Kreuter/Flachsmann「赤ブドウ葉乾燥エキス EFLA®」を開発：ポリフェノール、アントシアニン、リスベラトロール(植物エストロゲン)の3成分で規格化
- ◆1995 Clinica Chimica Acta. : t-リスベラトロールおよびケルセチンの血小板凝集抑制作用の報告
- 1996 フランス薬局方モノグラフに赤ブドウ葉が記載される
- ◆2000 Drug Res. : 赤ブドウ葉製剤 Antistax® の慢性静脈不全 (以下 CVI) における下肢のむくみ軽減の報告
- ◆2002 Flachsmann「赤ブドウ葉乾燥エキス EFLA®」のヒト血漿 LDL の酸化を抑制することを確認
- ◆2003 Drug Res. : 赤ブドウ葉乾燥エキス (ケルセチン 3.3%、イソケルシトリン 1.7%含有) の静脈内皮細胞の保護及び修復作用、抗浮腫作用の報告
- 2009 ESCOP (植物療法を担当する欧州科学協力機構) が赤ブドウ葉をモノグラフに記載
- ◆2009 J Pharmacol Sci. : ケルセチングルクロニドの血小板由来増殖因子による血管内の平滑筋細胞の遊走および増殖阻害作用の報告
- 2010 EMA (欧州医薬品審査庁) が赤ブドウ葉をモノグラフに記載、また評価レポートを公表
- ◆2012 アスク薬品(株) 国内臨床試験にて「赤ブドウ葉乾燥エキス EFLA®」の下肢のむくみ軽減効果と安全性(6週間摂取)を確認 応用薬理 83、日本予防医学会 2012、Phytocongress2013.
- ◆2013 ベーリンガーインゲルハイム社の赤ブドウ葉製剤が国内でも一般用医薬品として発売される
- 2013 厚生労働省が「ブドウ葉」を食薬区分の食品として再確認

II. 学術、海外のハーブ医薬品・食品についての情報：

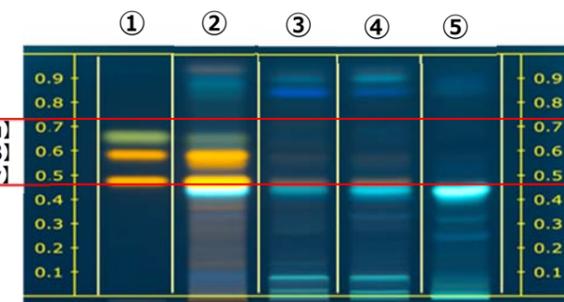
- 1) EMA：ハーブ医薬品（伝承ハーブ医薬品含）の PAs（ピロリジジナルカロイド）汚染に関する公式声明書（2016.05.31 承認）
http://www.ema.europa.eu/docs/en_GB/document_library/Public_statement/2016/06/WC
- 2) 卵殻膜ペプチド（NEM）：ERA(欧州リウマチ・関節炎)学会発表
 新規のリウマチ関節炎対策の素材として、ヒト臨床試験の結果報告（2016.06）

◇ 変えます 「仕事の質」

III. 製品情報：

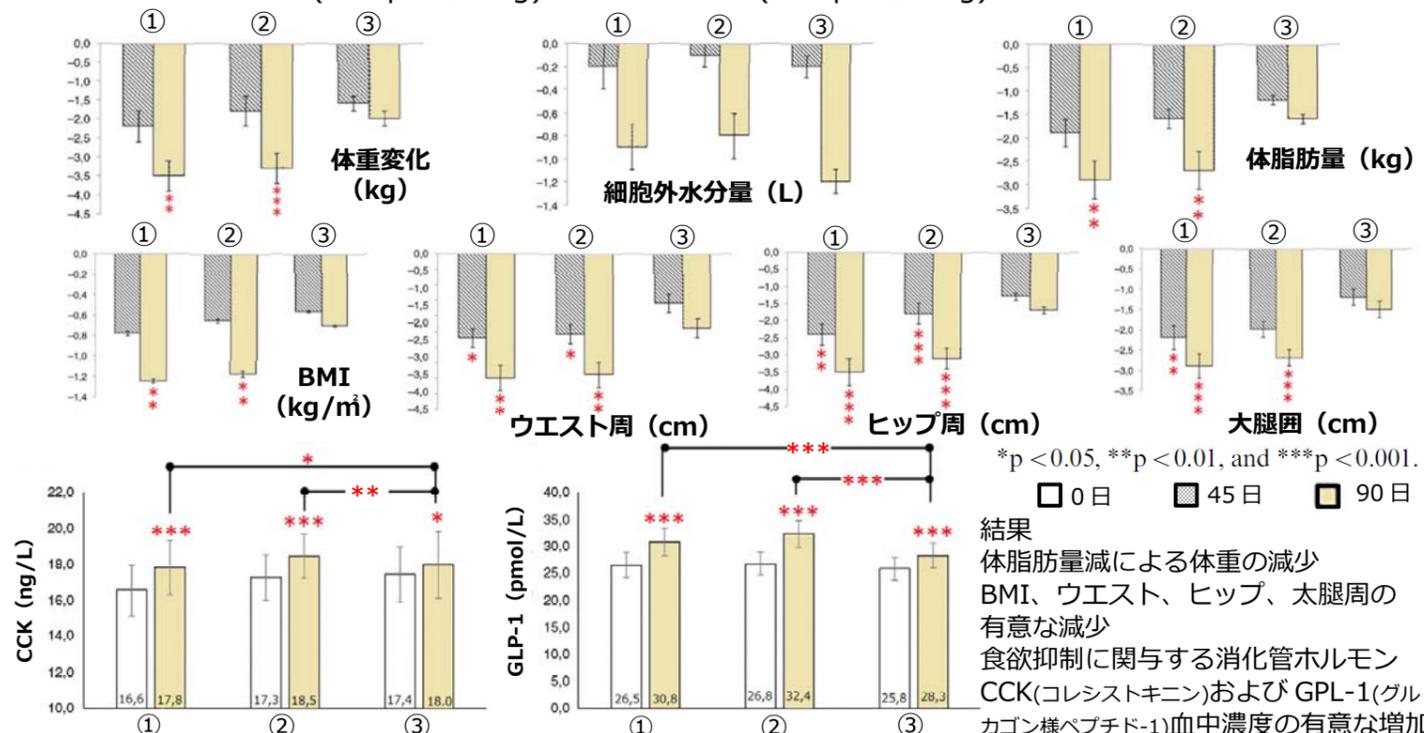
1) 赤ブドウ葉と赤ワインの違いの分析

- ① 標準品α、β、γ
 - ② 赤ブドウ葉乾燥エキス
 - ③ 赤ワイン A(マルベック)
 - ④ 赤ワイン B(カベルネ・ソーヴィニオン)
 - ⑤ 赤ワイン C(マスカットベリー・A*)
- *ヨーロッパとアメリカブドウの交配から生まれた日本固有種



2) Slimpro®(プタスタラペプチド)：ヒト臨床試験 最新データ NEW!!

- ◇ 被験者：肥満気味(25kg/m² ≤ BMI < 30kg/m²)の人 120名 (18~55歳、男性30名・女性90名)
- ◇ 試験品：Slimpro®1.4g 含有補助食品 25g/包
- ①試験品1包(Slimpro®1.4g) ②試験品2包(Slimpro®2.8g) ③プラセボ



【体重減少のメカニズムの考察】

1. 総カロリー減少 : CCK 及び GLP-1 分泌による食事摂取量の減少(短期)
2. 脂肪組織量の減少 : GLP-1 とレプチンとの相乗作用(長期)

出典：Food & Nutrition Research 2016, 60: 29857

IV. ワークライフバランス：

1) リレーde ウォーク 南行徳発 四国八十八箇所巡り 2,526.1km

2016.09.15 現在 四国式拾七番札所 神峯寺 (高知県安芸郡) 通過、総歩行距離 966.1km ※裏面参照。

2) 新入社員ご挨拶：



【氏名】比嘉 聖司
【所属】営業部門

【趣味・特技】三線
 【座右の銘】狭き門から入りなさい
 【入社時のアスクの印象】メルティングポット
 【ひとこと】「楽しみ」を提供できる「楽しい人」になれるよう頑張ります。



【氏名】森下 和馬
【所属】営業部門

【趣味・特技】筋トレ・習字・麻婆豆腐作り
 【座右の銘】石の上にも三年
 【入社時のアスクの印象】和気あいあいとして笑顔の方が多く印象でした。
 【ひとこと】早く多くのことを学び一人前になりたいと思います。

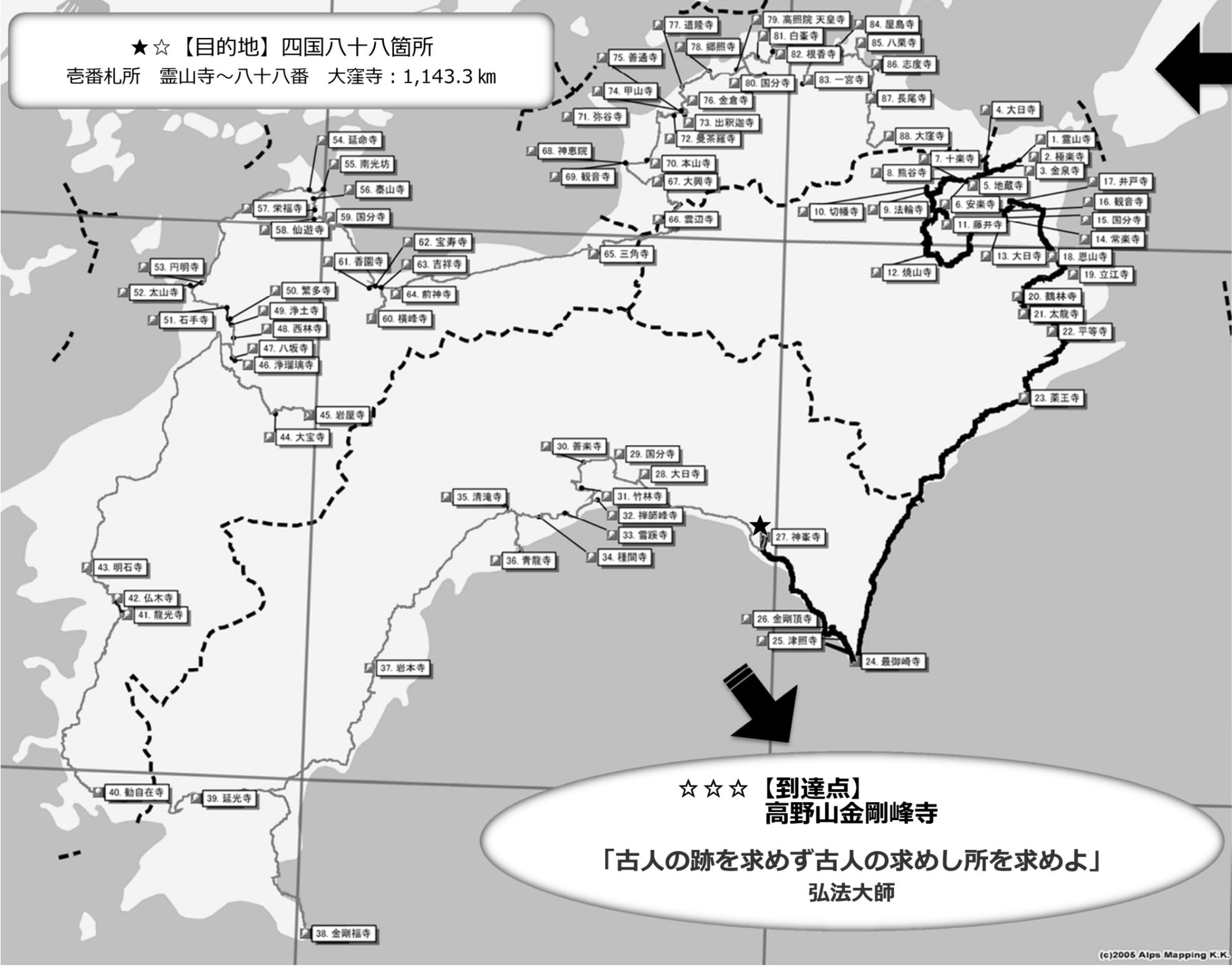
◆ 変えませんが 「変化を視る秤」



【2016年5月～2017年4月： 社員全員参加 空き時間(昼休み・終業後等)を利用して歩いた距離を合算してできることを求めて】
 ★地元三十三観音札所と ★★四国八十八箇所を ウオーキングで結び ★★★高野山金剛峰寺に到達点を見つける (延べ 2,526.1 km)

☆☆【目的地】四国八十八箇所
 吉番札所 靈山寺～八十八番 大窪寺：1,143.3 km

★【出発地】行徳・浦安
 三十三観音札所と番外百番
 吉番札所 海巖山徳願寺
 ～番外百番 藤原観音堂 38.6 km



☆☆☆【到達点】
高野山金剛峰寺
 「古人の跡を求めず古人の求めし所を求めよ」
 弘法大師

- 時系列の歩行履歴： 総歩行距離 966.1 km
- ◆2016年9月15日
 四国貳拾七番札所 神峯寺 (こうのみねじ) :
 「み仏の 恵みの心 神峯 山も誓ひも 高き水音」
 鐘楼の裏手に湧く石清水は「病気平癒に靈験あらたかである」
 またこの水は、土佐の名水にも選定されています。
http://www.ko-pri.com/88/kochi/27/27_konomineji.htm
 - ◆2016年7月26日
 四国吉番札所 靈山寺
 「靈山の 釈迦の御前に めぐりきて よろずの罪も 消えうせにけり」
http://www.ko-pri.com/88/tokushima/1/1_reizanji.htm
 - ◆2016年5月11日 出発地から目的地へ向かう
 行徳・浦安 番外百番 藤原観音堂
 宮本武蔵の隠れ家 松尾芭蕉、十返舎一九も訪れた「身代わり観音」
<http://www.travel.smileandhappiness.net/fujiwara-kannondo.html>
 - ◆2016年5月6日 出発点
 行徳・浦安 吉番札所 海巖山徳願寺 浄土宗
 宮本武蔵の達磨絵 運慶作の本阿弥陀如来像 湛慶作の閻魔大王
<http://sankouan.sub.jp/gyo-tokugangji.htm>

- ◆十善戒：遍路の行動規範
- 一. 不殺生 (ふせつしょう) 生きているもの、すべての命を大切にする。
 - 二. 不偷盗 (ふちゅうとう) 物を盗まず、他人のものを大事に扱う。
 - 三. 不邪淫 (ふじゃいん) 性は尊いものであり、節度をもって性を考える。
 - 四. 不妄語 (ふもうご) うそ、偽りはいわず、真実を話すことを心がける。
 - 五. 不綺語 (ふきご) 虚飾のことばは話さず、飾らない本当のことばで話す。

- 六. 不悪口 (ふあくく) 悪口は言わず、相手を思いやることばで話す。
- 七. 不両舌 (ふりょうぜつ) どの人に対しても、二枚舌を使わず、温かな気持ちで話す。
- 八. 不慳貪 (ふけんどん) 強欲をはり、貪ることなく、感謝の気持ちで過ごす。
- 九. 不瞋恚 (ふしんに) 怒りをおさえ、心を落ち着けて、優しい気分で過ごす。
- 十. 不邪見 (ふじゃけん) 邪な間違った考えを捨て、どの人にも平穏な気分で接する。



(c)2005 Alps Mapping K.K.